

僕
撲



僕
はらう
おん
ボク

いみじゆく	▼しもべ。男の召し使い。
下僕	下僕：下男。下ばたらきの奴
公僕	公僕：公衆に奉仕する人。
忠鬼	忠鬼：忠実な召し使い。
▼男が自分をさしていう語。	▼男が自分をさしていう語。
家僕	家僕

	15画
オ	"
オ	はねる
オ	《系》
オ	あん
オ	ボク
オ	
オ	
オ	
オ	
オ	

<p>▼ 打<small>うち</small>つ。なぐる。たたく。</p> <p>打撲<small>うちぱ</small>…うつこと。ぶつけること。</p> <p>例 打撲傷<small>うちみ</small>（うちみ）</p>
<p>撲滅<small>ぱくめつ</small>…うちほろぼすこと。</p>
<p>用例</p>
<p>撲殺<small>ぱくさつ</small>…なぐり殺すこと。</p>
<p>特別なよみかた</p>



11画	なりたち	人 <small>ひと</small> と為 <small>なす</small> との会意形 <small>かいぎけい</small>
イ	声字	字 <small>じ</small> 。人 <small>ひと</small> 為 <small>なす</small> （「自然 <small>しぜん</small> 」）に答 <small>こた</small> する
イ	言葉	葉 <small>ば</small> で“人のしわざ”
イ	意味	味 <small>み</small> の字 <small>じ</small> 。“作り事 <small>つくりこと</small> ”という二
イ	とで	とで、“いつわり・にせ”的 <small>てき</small> ”の意
イ	味	味 <small>み</small> に使 <small>つか</small> われる。

▼ いみとじゅく

▼ いつわり。

偽称さうしや：氏名や職業などをいつわりとなえること。また、
いつわりの名称。偽名。

偽証さうしょう：いつわりの証拠、証言。

偽名さうめい：いつわりの姓名。

▼ にせ。にせる。

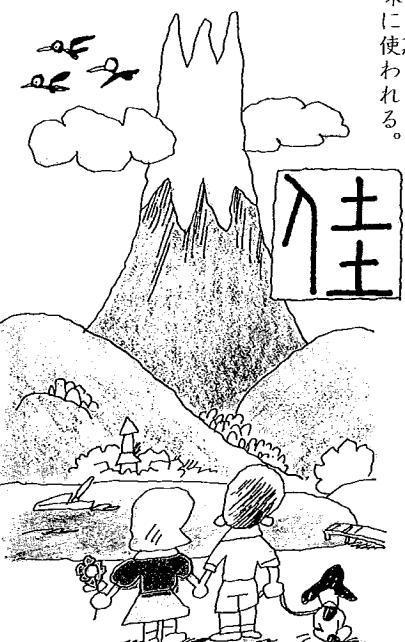
偽作さうさく：似せて作ること。また、
似せて作った物。偽造。

偽書さうしょ：にせの手紙。また、偽
作の書物。

見せかけ。だまし。

8 両
ノイイハナウ
なりたち 圭(けい)は美しい宝(ほう)玉(たま)の一種。中國の詩經(しきょう)といふ書物(しょもく)に君子(くんし)を「圭の二とし」と表現(ひげん)している。佳(けい)は圭の二としといふ字で、美しい・りっぱ・よいなどの意

<p>いみとじゆく</p> <p>▼ 美しい。よい。</p> <p>佳境：① 景色の美しい所。 文章などのおもしろい所。</p> <p>用例 物語が佳境に入る。</p> <p>佳人：美しい人。</p> <p>佳：①（風景が）すぐれて美しいこと。用例 風光絶佳の地</p> <p>▼ めでたい。</p> <p>佳め：めでたい日。祝日。</p> <p>佳日：よい日。めでたい日。</p> <p>佳作・佳品</p>
--



偽

《おんせいぎ》

偽佳

佳

くん おん
力

いみとじゆくご
▼美しい。よい。
佳境：①景色の美しい所。
文章などのおもしろい所。②